先輩からの受験アドバイス

2023年度入試

ふくたん 合格体験記

社会福祉学科
正力心結さん
入試区分：学校推薦型選抜入試Ⅰ期

Q1.将来の目標や夢・目指すきっかけを教えてください。
A1.私が社会福祉士を目指すようになったきっかけは、私の祖父が転院する際、担当の社会福祉士と私の家族に意見の相違があり、納得のいく祖父の最期を迎えられなかったことがきっかけです。担当の社会福祉士は、家族の負担軽減を最優先に考え、施設のみ紹介してくださいました。しかし、私の家族の場合は、祖父の介護度でも在宅介護を受けられるのならそうしたかったのですが、その時は在宅という選択肢を知らず、自分の福祉に対する知識の浅さを深く悔やみました。そこから、社会福祉士は利用者の人生の選択肢を与える大切な仕事であることを知り、最善の選択肢を与えられるような社会福祉士になりたいと思うようになりました。

Q2.自己PR文はどのようなことを意識して書きましたか？
A2.自分が苦労したことや挫折したことなど実体験をふまえて、長所と短所について書くことです。例えば私が書いた内容を簡潔に説明すると、委員長を務めていたとき、長所である行動力を活かし、前例のない活動を計画して、多くの反対を受けました。そこで全校集会で活動について説明することにしました。しかし、短所として心配性なところがあり、嫌な状況を連想してしまうため、色々な場合を想定して対策しました。その結果、全校集会では反対意見にもうまく対応し、賛成意見を多く出すことに成功しました。このように、短所を補いながら長所を活かしたような経験について書くとより良いと思います。

Q3.小論文試験に向けてどのような対策をしましたか？
A3.参考書やネットで、過去問題集をひたすら解きました。全ての学校対象のよく出る過去問だけでなく、福祉関係の学校でよく出る過去問についても調べました。時間も限られているので、起承転結を元に文章を作ること自体に慣れておくと本番で初めてのお題がきてもうまく対処できると思います。

Q4.面接対策はどのように行いましたか？
A4.担当の先生だけでなく、いろんな先生に面接官をお願いして、緊張した状況に慣れるようにしました。また、一度話す内容をノートに書き出し、おおまかな内容だけ覚えて、あとはアドリブで話すようにしました。面接では丸々暗記した状態でいくと、本番頭が真っ白になった時や暗記した一部分を思い出せない時詰まってしまったり、変に書き言葉で話していたりなど、自信をもって面接に取り組めないからです。面接では対応力が試されるものだと思うので、幅広いお題に備えておくと良いと思います。

Q5.役立った勉強法や受験対策はどのようなことですか？
A5.小論文対策で役立ったと考えているのは、先程も書きましたが、いろんなお題の過去問をひたすら解くことです。元々文章を作るのが苦手でしたが、起承転結を元に文章を作ることに慣れておくことで、ある程度まとまった文章を書けるようになりました。また、いろいろなお題の過去問を解くので、色んな場合の実例が思いつきやすくなり、実例を文章に交えることに困らなくなりました。
面接についても先ほども書いたように、大まかな内容のみ覚えた上で、いろいろな先生に面接官をお願いすることです。本番で緊張しすぎてガチガチにならないように緊張感に慣れ、適切な緊張感で挑めるようにしました。

Q6.高校時代にやっておけばよかったと思うことはありますか？
A6.英語の勉強です。専門分野の学習がほとんどなので、英語を勉強する機会がないです。将来的に仕事柄関係なく必要になってくるものだと思うので、学ぶ場があるうちに身につけておいた方が良いと思います。

Q7.ふくたんでの大学生活・専門分野での学びはどうですか？
A7.先生との距離が近く、分からないことがあった時質問しやすいです。生徒同士も年関係なくみんな仲が良いです。中学や高校と違って、興味のある専門分野を学ぶので授業も楽しいです。ふくたんに入って初めてボランティアに参加して、子どもや障がい者、高齢者と関わる機会が増え、いろいろな視点をもつことにも繋がり、福祉について学ぶ環境が整っている学校だと思います。

Q8.受験生に応援メッセージをお願いします
A8.私は大学受験で初めて面接を受けたので、すごく緊張しましたが、しっかり対策と練習を重ねておけば乗り越えられます。全力で頑張ってください！

社会福祉学科　看護学科　幼児教育学科　専攻科看護学専攻

学校法人 浦山学園
Toyama College of Welfare Science
富山福祉短期大学
｜社会福祉学科｜看護学科｜幼児教育学科｜専攻科看護学専攻｜

WEBオープンキャンパス開催中
学科の魅力やキャンパスの動画を掲載中
右側のQRコードを読み込んで、
ぜひご覧ください♪
今後も随時コンテンツを増やしていく
予定です！お楽しみに！

LINE公式アカウント
QRコードから友達登録を
お願いします！
ふくたんの最新情報を
配信しております♬

先輩からの受験アドバイス　2023年度入試

ふくたん合格体験記

社会福祉学科
福井　輝さん
入試区分：学校推薦型選抜入試Ⅰ期

Q1.将来の目標や夢・目指すきっかけを教えてください。
A1.将来の目標は、人にこころに寄り添えるようなサポートができるような専門職になる事です。なりたいと思う理由は、人の心に寄り添わないと、その人を十分に知ることが出来ないし、知れなかったらいいサポートもできなくなると思ったからです。

Q2.自己PR文はどのようなことを意識して書きましたか？
A2.自分が自信を持てる部分を最大限に伝えられるような言葉選びをしたり、PRできるようなエピソードを入れたりするのを意識して書きました。

Q3.小論文試験に向けてどのような対策をしましたか？
A3.小論文をひたすらに書きました。福祉に関するニュースをチェックもしました。

Q4.面接対策はどのように行いましたか？
A4.たくさんの先生に見ていただき、いろんな面からのアドバイスをいただきました。

Q5.役立った勉強法や受験対策はどのようなことですか？
A5.福祉のニュースや、今までにあった福祉関連の出来事を調べました。面接本番に自信を持っていどめるように滑舌やハキハキ喋る練習もしました。

Q6.高校時代にやっておけばよかったと思うことはありますか？
A6.特にないです。けど、もっといろんな事に余裕を持てるようにしっかり休んで自分を見つめて認めてあげることをしてあげれば良かったかなと思いました。

Q7.ふくたんでの大学生活・専門分野での学びはどうですか？
A7.優しくて、しっかりサポートしてくださる先生のおかげで授業やサークルでも授業も分かりやすくて楽しくて過ごしやすいです。友人関係も、優しい友達や先輩が多く、楽しく過ごせています。

Q8.受験生に応援メッセージをお願いします
A8.自分は大丈夫と自信を持つことが成功へ近づく事もあるので、できる!と自信を持ってみてください!
自分ができそうなことから少しづつでもいいので、先にさえ進んでいけば何事も上手くいきます!!頑張ってください!!

社会福祉学科　看護学科　幼児教育学科　専攻科看護学専攻

学校法人 浦山学園
Toyama College of Welfare Science
富山福祉短期大学
｜社会福祉学科｜看護学科｜幼児教育学科｜専攻科看護学専攻｜

WEBオープンキャンパス開催中
学科の魅力やキャンパスの動画を掲載中
右側のQRコードを読み込んで、
ぜひご覧ください♪
今後も随時コンテンツを増やしていく
予定です！お楽しみに！

LINE公式アカウント
QRコードから友達登録を
お願いします！
ふくたんの最新情報を
配信しております♬

先輩からの受験アドバイス　2023年度入試

ふくたん合格体験記

看護学科
惣名陽菜さん
入試区分：学校推薦型選抜入試Ⅰ期

Q1.将来の目標や夢・目指すきっかけを教えてください。
A1.きっかけは 私の祖母がお世話になった病院で、素敵な看護師さんと出会ったことです。待合室で車いすに座った祖母と心細く診察を待っているときに祖母と私に「おばあちゃんとお孫さんかな?」と明るく声をかけて下さりました。私もご家族まるごと支えられるような看護師になりたいです。 富山福祉短期大学は倫理的な考え方も大事にしていますが、心も大切にしているので「ここで学び成長していきたい」と強く感じました。

Q2.自己PR文はどのようなことを意識して書きましたか？
A2.過去の取り組みと学んできたこと、それから今の私とこれから目指していきたいことなど道筋がしっかり分かるように意識して書きました。

Q3.小論文試験に向けてどのような対策をしましたか？
A3.練習を何回も何回も繰り返すことです。
他の学科も含めた過去問にタイマーなどではかりながら取り組みました。

Q4.面接対策はどのように行いましたか？
A4.面接ノートをつくり、練習をした後毎回質問に対する回答を練り直しメモしました。面接官の先生は自分がどのような人なのかも見てくださります。面接は会話です。しっかり相手の目を見て自分が伝えたいことを素直に伝えることを意識しました。

Q5.役立った勉強法や受験対策はどのようなことですか？
A5.学校の中にいる色んな人と話すことです。
また普段から身だしなみと振る舞いに気をつけることも本番につながりました。

Q6.高校時代にやっておけばよかったと思うことはありますか？
A6.先生に面接練習をお願いすることへ抵抗を持っていたので、抵抗を捨ててもちろん先生の日程もありますが配慮しながら積極的に練習したかったと思います。

Q7.ふくたんでの大学生活・専門分野での学びはどうですか？
A7.やはり1年目で新しいことばかり耳にしたり、ひとコマ90分だったりするので最初の1ヶ月、2ヶ月は辛いです。しかし、気づいたら慣れてます。また、学ぶ知識や考え方は自分が社会に出たときっと役立つものばかりなので気が抜けません。
大学生活は、休憩スペースや学食、近くにコンビニもあるのでのびのびと過ごすことが出来ます。

Q8.受験生に応援メッセージをお願いします
A8.あなたにはあなたの道がきっとあります。まずは自分がどんな人か何が好きで何が苦手なのか自分について徹底的に知ることです。いろんな壁があると思いますが負けないでください。
そして何よりあまり思い詰めず楽しむことも大事です。
自分の進みたい道に進めるよう頑張ってください。

社会福祉学科　看護学科　幼児教育学科　専攻科看護学専攻

学校法人 浦山学園
Toyama College of Welfare Science
富山福祉短期大学
｜社会福祉学科｜看護学科｜幼児教育学科｜専攻科看護学専攻｜

WEBオープンキャンパス開催中
学科の魅力やキャンパスの動画を掲載中
右側のQRコードを読み込んで、
ぜひご覧ください♪
今後も随時コンテンツを増やしていく
予定です！お楽しみに！

LINE公式アカウント
QRコードから友達登録を
お願いします！
ふくたんの最新情報を
配信しております♬

先輩からの受験アドバイス　2023年度入試

ふくたん合格体験記

看護学科
河村美乃里さん
入試区分：学校推薦型選抜入試Ⅰ期

Q1.将来の目標や夢・目指すきっかけを教えてください。
A1.人と近くで関われて、やりがいのある職業につきたいと思っていたので、看護師という職業に惹かれました。

Q2.自己PR文はどのようなことを意識して書きましたか？
A2.看護の面で発揮できるような自分の長所や、入学して始まるこれからの学校生活で生かせるような自分の長所を中心的に書きました。また、アドミッションポリシーをしっかり頭に入れ、そこに関連するような長所を書きました。

Q3.小論文試験に向けてどのような対策をしましたか？
A3.問われている内容をすばやく分析することや、書きたいことを分かりやすく簡潔にまとめることができるように、お題を学校の先生からたくさんいただいて練習しました。

Q4.面接対策はどのように行いましたか？
A4.オープンキャンパスで大学側から貰った、質問がまとまっている用紙を中心に面接練習を行いました。

Q5.役立った勉強法や受験対策はどのようなことですか？
A5.小論文も面接も上手になるまで何度も練習することです。小論文も学校の先生からたくさんお題を貰って、ひたすら書く練習をしたし、面接練習も学校中の先生に頼んで自信が持てるまでやりました。学校の先生の協力にとても救われました。

Q6.高校時代にやっておけばよかったと思うことはありますか？
A6.文系だったので、苦手な理系の方の勉強をもっと一生懸命しておくべきだったなと思いました。

Q7.ふくたんでの大学生活・専門分野での学びはどうですか？
A7.クラスメイトはみんな同じ目標を持っている仲間なので、テストのときも課題があるときも実習中もみんなで励ましあって、お互いに背中を押し合いながら良い雰囲気で乗り越えることが出来ています。分からない言葉や、難しい言葉がたくさん出てくるし、覚えなければいけないことがたくさんありすぎるけど、クラスのみんなに負けないよう、頑張って勉強しなければいけないと思っています。

Q8.受験生に応援メッセージをお願いします
A8.皆さんが一生懸命勉強、対策してきたその努力を受験で最大限発揮できることを願っています。応援しています！

社会福祉学科　看護学科　幼児教育学科　専攻科看護学専攻

学校法人 浦山学園
Toyama College of Welfare Science
富山福祉短期大学
｜社会福祉学科｜看護学科｜幼児教育学科｜専攻科看護学専攻｜

WEBオープンキャンパス開催中
学科の魅力やキャンパスの動画を掲載中
右側のQRコードを読み込んで、
ぜひご覧ください♪
今後も随時コンテンツを増やしていく
予定です！お楽しみに！

LINE公式アカウント
QRコードから友達登録を
お願いします！
ふくたんの最新情報を
配信しております♬

先輩からの受験アドバイス　2023年度入試

ふくたん合格体験記

幼児教育学科
澤田　愛海さん
入試区分：学校推薦型選抜入試Ⅰ期

Q1.将来の目標や夢・目指すきっかけを教えてください。
A1.私が保育教諭を目指したきっかけは、従兄弟の存在と14歳の挑戦です。自分が幼い頃から子どもと一緒に遊んだりお世話をしたりする中で子どもと関わることが好きだということに気づき、保育教諭になりたいなと感じていました。そして、14歳の挑戦で出会った先生に憧れ、保育教諭になることを決めました。

Q2.自己PR文はどのようなことを意識して書きましたか？
A2.自分が伝えたい強みを具体的に書くことを意識しました。多くの強みを伝えるのも良いですが、1つの強みに絞り、実体験やそこから身についた力などを伝えることで、より良い自己PR文になると思います。

Q3.小論文試験に向けてどのような対策をしましたか？
A3.ふくたんのオープンキャンパスで貰える過去問で練習したり、自分で時事問題を探して練習したりして、どんな内容でもすぐに自分の言葉を書き出せるようにしました。先生に添削してもらったり、ニュースをたくさん見て、言葉だけでなくその言葉の意味まで分かるようにしておくといいと思います！

Q4.面接対策はどのように行いましたか？
A4.面接練習は、先生だけでなく友だちにも面接官役をしてもらい、どんな相手であろうと自分の思いを伝えられるように練習しました。ふくたんの面接ポイントは、受験生がどんな人なのか、どんな考えを持つのかなどを知るためであって、決して落とすために面接をしているわけではないみたいです！面接は話の内容ではなく、清潔感や笑顔、話すスピードや目線などの第一印象が7割なので、このポイントを抑えて練習しました！

Q5.役立った勉強法や受験対策はどのようなことですか？
A5.私が受けた指定校推薦枠は集団面接だったので、同じ集団面接を受ける友だちと合同練習をしました。そうすることで、本番の形式に慣れることができ、受験当日もほとんど緊張することなく終えることが出来ました。受ける学校や学科は違ってもいいと思うので、集団面接を受ける人はとにかく合同練習をすることをオススメします！みんなそれぞれ、自分の受験形式を把握してその形式に慣れておくことが大切です！

Q6.高校時代にやっておけばよかったと思うことはありますか？
A6.私は桜井高校の生活環境科に通っていたので、保育の勉強に力を入れていましたが、もっともっとボランティアなどに行って初めて出会う子どもとの関わりに慣れておいたら良かったなと思いました！初めての実習は不安がいっぱいで、実習に行くことだけで精一杯になって子どもと楽しく関われない人が多くいます。子どもとの関わりに慣れておくと、ドキドキの実習も子どもたちのおかげで楽しい実習に変身するはずです！あと、保育の道に進むことが確実になっている人は、少しでもピアノに触れておくといいと思います！

Q7.ふくたんでの大学生活・専門分野での学びはどうですか？
A7. 2年間で資格を取得しなければいけないので、勉強はすこーし大変ですが、楽しい授業ばかりだし、大変さも忘れてしまうくらいに面白くて優しくて心強い先生がたくさんいるので、毎日が本当に楽しくて充実しています！！同じ夢を目指す友だちとの生活も、とっても楽しくて幸せです！

Q8.受験生に応援メッセージをお願いします
A8.ふくたんに入学したら毎日が楽しくてキラキラした思い出が絶対にたくさん出来ます！受験勉強は辛く　て大変なこともあるかもしれませんが、頑張ってよかったと思える生活が待っていることは間違いありません！みんなで応援しています！！

社会福祉学科　看護学科　幼児教育学科　専攻科看護学専攻

学校法人 浦山学園
Toyama College of Welfare Science
富山福祉短期大学
｜社会福祉学科｜看護学科｜幼児教育学科｜専攻科看護学専攻｜

WEBオープンキャンパス開催中
学科の魅力やキャンパスの動画を掲載中
右側のQRコードを読み込んで、
ぜひご覧ください♪
今後も随時コンテンツを増やしていく
予定です！お楽しみに！

LINE公式アカウント
QRコードから友達登録を
お願いします！
ふくたんの最新情報を
配信しております♬

先輩からの受験アドバイス　2023年度入試

ふくたん合格体験記

幼児教育学科
城戸星奈さん
入試区分：総合型選抜入試

Q1.将来の目標や夢・目指すきっかけを教えてください。
A1.妹が生まれたことがきっかけです。大好きな妹のことを同じように保育者も「大好き」と思って接してくださる姿を見て子どもながらに将来こんな人になりたいと思いました。その後14歳の挑戦で認定こども園へ行き、保育教諭になりたいという思いが強くなりました。

Q2.自己PR文はどのようなことを意識して書きましたか？
A2.具体的に将来どんな人になりたいかを意識して書きました。はじめに自分の長所は何かを考え、将来生かす為にふくたんで何を学び、それを長所と繋げて伸ばしていくのかをまとめました。そしてそれを文にしました。

Q3.小論文試験に向けてどのような対策をしましたか？
A3.過去問を何度も書き直しました。その他、ニュースや新聞の記事を見て自分なりの考えや考察を持つ癖を付けました。

Q4.面接対策はどのように行いましたか？
A4.なるべくたくさんの先生と面接練習をするようにしました。そして様々な質問に答えられるようにしました。また、面接ノートを作って先生方に言われたことをメモするようにしました。

Q5.役立った勉強法や受験対策はどのようなことですか？
A5.オープンキャンパスでもらえる面接の設問シートと小論文の過去問を繰り返しとくことです。その他に、人や環境に慣れる為に沢山オープンキャンパスに行きました。何度もふくたんの先生方と話すことで先生方の人柄が分かって面接の際もありのままの自分で受け答えすることが出来ました。

Q6.高校時代にやっておけばよかったと思うことはありますか？
A6.実践力をつけることです。私は雄山高校の生活文化科に通い、保育について力を入れて勉強していました。しかし、実際に子どもたちと触れ合って遊ぶことはふくたんに入学してからがほぼ初めてでした。子どもと関わる際には、知識とそれを活かす力が必要です。コロナが緩和してきた今、ボランティア活動等に積極的に参加して実践力を付けておくと良いと思います！私は県内の大学生と高校生が参加することができる保育関係のサークルに入っています！保育に興味がある高校生は一緒に活動してみませんか？詳しくはオープンキャンパスに来て学生に質問してみてください！待ってます！

Q7.ふくたんでの大学生活・専門分野での学びはどうですか？
A7.大変な時もありますが、同じ夢を持つ仲間と楽しみながら毎日を過ごしています。先生方もとてもフレンドリーで分からないことがあってもすぐに質問することができます！とにかく毎日充実しています！

Q8.受験生に応援メッセージをお願いします
A8.「受験」と聞くと、緊張するかと思います。しかし、あまり力まずにありのままの自分をアピールしましょう！応援しています！

社会福祉学科　看護学科　幼児教育学科　専攻科看護学専攻

学校法人 浦山学園
Toyama College of Welfare Science
富山福祉短期大学
｜社会福祉学科｜看護学科｜幼児教育学科｜専攻科看護学専攻｜

WEBオープンキャンパス開催中
学科の魅力やキャンパスの動画を掲載中
右側のQRコードを読み込んで、
ぜひご覧ください♪
今後も随時コンテンツを増やしていく
予定です！お楽しみに！

LINE公式アカウント
QRコードから友達登録を
お願いします！
ふくたんの最新情報を
配信しております♬

先輩からの受験アドバイス　2023年度入試

ふくたん合格体験記

社会福祉学科
樫尾　侑矢さん
入試区分：一般選抜入試

Q1.将来の目標や夢・目指すきっかけを教えてください。
A1.精神保健福祉士になりたいと思っています。なりたいと思った大きなきっかけは無いのですが、祖母が介護福祉士、母が看護師と医療・福祉の分野に幼いころから興味や関心がありました。また、小学校でスクール・ソーシャルワーカーの方と出会った事や、祖父が認知症になり、その対策を知ろうとしている内に更に介護への興味が出てきたこと等、小さなきっかけが積み重なって目指すようになりました。

Q2.学科試験に向けどのような対策をしましたか？
A2.精神や体調を崩さないようにしました。具体的には、試験の1月前には早寝早起きを心がけ、体調不良を起こすことがないようにしっかり食べていました。
また面接対策にも繋がるのですが、ネットニュースや新聞を見て時事ネタ、特に福祉に関する話を把握していました。

Q3.面接対策はどのように行いましたか？
A3.先生に頼み込みました。学科試験対策をしない空いた時間を使い、自分で質問内容を想定して答えを考えたりしていましたが一人では限界があります。
ですので先生に面接官になってもらい、入室から退室まで徹底的に練習しました。

Q4.役立った勉強法や受験対策はどのようなことですか？
A4.福祉分野に明るい人とよく喋って自分の認識のズレを修正することです。

Q5.高校時代にやっておけばよかったと思うことはありますか？
A5.課題提出です。あまりにも内申点が低すぎると担任に言われるほどだったので、余計に面接対策へ力を入れなくてはいけなくなりました。大学に入る前に課題提出のクセをつけるようにしておいたほうがよいと思います。

Q6.ふくたんでの大学生活・専門分野での学びはどうですか？
A6.先生方が優しくしっかりサポートしてくださっている上、授業中に先生方が現場で働いていた時の体験談等も混ざっているので、楽しく学びながら過ごすことができます。

Q7.受験生に応援メッセージをお願いします
A7.練習や対策を取るほど、それらに裏打ちされた確固たる自信が持てるようになります。今からでも頑張っていきましょう！

社会福祉学科　看護学科　幼児教育学科　国際観光学科

学校法人 浦山学園
Toyama College of Welfare Science
富山福祉短期大学
｜社会福祉学科｜看護学科｜幼児教育学科｜国際観光学科｜

WEBオープンキャンパス開催中
学科の魅力やキャンパスの動画を掲載中
右側のQRコードを読み込んで、
ぜひご覧ください♪
今後も随時コンテンツを増やしていく
予定です！お楽しみに！

LINE公式アカウント
QRコードから友達登録を
お願いします！
ふくたんの最新情報を
配信しております♬

先輩からの受験アドバイス　2023年度入試

ふくたん合格体験記

社会福祉学科
能島　日和さん
入試区分：一般選抜入試

Q1.将来の目標や夢・目指すきっかけを教えてください。
A1. 14歳の挑戦にて、介護の仕事を通して人と関わることの楽しさと、その人の生きがいを見つけてあげられることの嬉しさを味わうことができ、私自身も利用者さん達の笑顔を生み出せる介護福祉士になりたいと思いました。

Q2.学科試験に向けどのような対策をしましたか？
A2.私の場合は一般の学科試験を含め必須である面接試験に備え、担任や面接指導の先生だけではなくできるだけ多くの先生達に面接指導を受けていました。必ずしもおなじ質問が来るわけではないことを想定し、落ち着いて自分の気持ちを伝えられるように練習を重ねました。学科試験においては、とにかく過去問題を徹底して取り組んでいました。

Q3.面接対策はどのように行いましたか？
A3.面接ノートなどに書いたものをおぼえるのではなく、正直な自分の気持ちを伝えられるように心がけました。あと、笑顔をたやさないことです。

Q4.役立った勉強法や受験対策はどのようなことですか？
A4.学科試験対策も面接指導も自分だけで悩まず、友達や先生に助けてもらっていました。

Q5.高校時代にやっておけばよかったと思うことはありますか？
A5.勉強です。

Q6.ふくたんでの大学生活・専門分野での学びはどうですか？
A6.新しい環境での生活はとても不安が多かったのですが、同じ専門職を目指す仲間たちとともにたわいもない会話や授業でのグループを通して、今まで以上にコミュニケーション力が着いたと思います。

Q7.受験生に応援メッセージをお願いします
A7.受験はとにかくがんばって、終わったら思い切り春休みを楽しんでください！

社会福祉学科　看護学科　幼児教育学科　国際観光学科

学校法人 浦山学園
Toyama College of Welfare Science
富山福祉短期大学
｜社会福祉学科｜看護学科｜幼児教育学科｜国際観光学科｜

WEBオープンキャンパス開催中
学科の魅力やキャンパスの動画を掲載中
右側のQRコードを読み込んで、
ぜひご覧ください♪
今後も随時コンテンツを増やしていく
予定です！お楽しみに！

LINE公式アカウント
QRコードから友達登録を
お願いします！
ふくたんの最新情報を
配信しております♬

先輩からの受験アドバイス　2023年度入試

ふくたん合格体験記

看　護　学　科
鈴木　藍里さん
入試区分：一般選抜入試

Q1.将来の目標や夢・目指すきっかけを教えてください。
A1. 14歳の挑戦で厚生連高岡病院に行かせて頂ける機会があり、その際自分のした事で患者さんがとても嬉しそうにしておられる姿に惹かれたからです。これをきっかけに自分の行動で人の心や体のサポートができる仕事に就きたいと思いました。

Q2.学科試験に向けどのような対策をしましたか？
A2.特別何か用意した訳ではないです。共通テスト対策で多くの問題を解いてきたり、授業で先生が教えてくださっていたポイントを抑えておいたりする事でスムーズに問題に取り組めたと思います。

Q3.面接対策はどのように行いましたか？
A3.私は直前まで文学を勉強するか、看護を勉強するか迷っていて学校での面接対策は希望を出していませんでした。友人に試験官役を頼んで練習するなどして対策を行いました。

Q4.役立った勉強法や受験対策はどのようなことですか？
A4.友人と行うことで、勉強のモチベーションになり、苦痛を感じずに勉学に励めました。

Q5.高校時代にやっておけばよかったと思うことはありますか？
A5.高校以前のように英語に関心を持ちスキルアップしておけばよかったと思っています。高校生の間はそのうちでいいやと考えていましたが進学してみると高校時にやっておけばよかったなととても思います。

Q6.ふくたんでの大学生活・専門分野での学びはどうですか？
A6.先生方が親身に教えてくださるので、わからないところが出てきてもしっかり理解することが出来ます。

Q7.受験生に応援メッセージをお願いします
A7.苦しいことも沢山あると思いますが頑張ってください。

社会福祉学科　看護学科　幼児教育学科　国際観光学科

学校法人 浦山学園
Toyama College of Welfare Science
富山福祉短期大学
｜社会福祉学科｜看護学科｜幼児教育学科｜国際観光学科｜

WEBオープンキャンパス開催中
学科の魅力やキャンパスの動画を掲載中
右側のQRコードを読み込んで、
ぜひご覧ください♪
今後も随時コンテンツを増やしていく
予定です！お楽しみに！

LINE公式アカウント
QRコードから友達登録を
お願いします！
ふくたんの最新情報を
配信しております♬

先輩からの受験アドバイス　2023年度入試

ふくたん合格体験記

幼児教育学科
澤本　葵さん
入試区分：学校推薦型選抜入試Ⅰ期

Q1.将来の目標や夢・目指すきっかけを教えてください。
A1.子どもが大好きで身近の小さな子どもや弟のお世話をしているうちに、子どもが成長していく姿を見守ることができることの喜びや感動を実感し自分の好きなことを生かせる職業に就きたいと思ったことが保育士を目指すきっかけになりました。

Q2.学科試験に向けどのような対策をしましたか？
A2.小論文対策として、読解力や思考力を身につけるために毎日新聞記事を読んだりニュースを見たりして自分なりに考察する癖をつけました。特に、新聞記事を読むことは文体に慣れることができるので新聞記事を読むことを中心に練習しました。また、過去問を解いて先生に添削して頂き問題形式に慣れておくと良いと思います。

Q3.面接対策はどのように行いましたか？
A3.オープンキャンパスで大学側から頂いた面接の設問シートの質問に答えられるように何度も繰り返し練習しました。面接当日は面接官の人がどのような人か分からず不安な気持ちがあったため先生だけでなく友達にも面接官役をしてもらい、どのような人が相手でも自分の気持ちを伝えられるようにしました。

Q4.役立った勉強法や受験対策はどのようなことですか？
A4.何事も繰り返し練習することです。小論文も面接も何度も繰り返し練習したことで自信がつき、受験当日もあまり緊張せず自分の最大限の力を発揮できたと思います。また、勉強の合間に時間を決めてリラックスタイムを入れることで勉強をすることが嫌という気持ちにならなかったです。

Q5.高校時代にやっておけばよかったと思うことはありますか？
A5.ピアノをたくさん弾くことです。私はピアノ未経験者でピアノを弾くことに苦手意識がありました。そのため高校の音楽の授業でもピアノの練習を真剣にやってこなかったので大学に入学した今でもピアノの覚えが遅いです。高校生のうちからピアノをたくさん弾きピアノに慣れておくべきだったと思います。

Q6.ふくたんでの大学生活・専門分野での学びはどうですか？
A6.勉強や課題の提出など大変なこともありますが、同じ夢を目指すたくさんの仲間たちと乗り越えています。ふくたんは先生と生徒との距離が近いので、分からないことや不安なことがあっても　すぐに相談や質問をすることができます。フレンドリーな先生や可愛くて面白い友だちのおかげで、毎日本当に楽しくて充実しています！

Q7.受験生に応援メッセージをお願いします
A7.受験勉強は辛いことや大変なことが多いと思いますが、一生懸命勉強し努力したことは無駄にはなりません。面接は皆さんの素直な気持ちを知るためにするものであって、決して落とすためにしているのではないので自分のありのままの姿をアピールしましょう。そして学科試験でも勉強の成果を最大限に発揮できるよう願っています。皆さんが楽しくてキラキラしたふくたんライフを送れますように！応援しています！！

社会福祉学科　看護学科　幼児教育学科　国際観光学科

学校法人 浦山学園
Toyama College of Welfare Science
富山福祉短期大学
｜社会福祉学科｜看護学科｜幼児教育学科｜国際観光学科｜

WEBオープンキャンパス開催中
学科の魅力やキャンパスの動画を掲載中
右側のQRコードを読み込んで、
ぜひご覧ください♪
今後も随時コンテンツを増やしていく
予定です！お楽しみに！

LINE公式アカウント
QRコードから友達登録を
お願いします！
ふくたんの最新情報を
配信しております♬